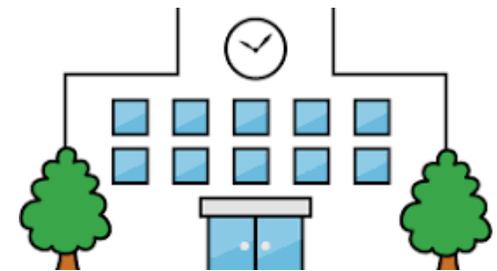


令和における 福生市立学校の 在り方検討委員会

日時：令和6年11月12日（火） 午後3時から午後5時まで
会場：もくせい会館3階会議室 301・302会議室

2 八王子市立いずみの森義務教育学校 への視察の感想について



2 八王子市立いずみの森義務教育学校への視察について

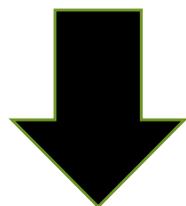
～視察を受けた御感想を、是非
お聞かせください～

3 部活動の地域連携・地域移行について



3 部活動の地域連携・地域移行について

地 域 移 行



名称変更

地 域 展 開

スポーツ庁「地域スポーツクラブ活動ワーキンググループ」
中間とりまとめ骨子(案)より(10月23日)

3 部活動の地域連携・地域移行について

地 域 移 行

⇒ 部活動そのものを地域に丸投げしてしまうイメージがある。

地 域 展 開

⇒ 学校と地域が一緒になって新たな活動を展開していく。

スポーツ庁「地域スポーツクラブ活動ワーキンググループ」
中間とりまとめ骨子(案)より(10月23日)

3 部活動の地域連携・地域移行について

(1) 「部活動の地域連携・地域移行検討委員会」 概要

- ・ 設置目的 ⇒ 福生市立中学校に在籍する**生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動を実現**するとともに、**教員の働き方改革を進める**ために、**学校と地域との連携・協働**による学校部活動の在り方を検討する。
- ・ 所掌事項 ⇒ (1) **部活動の地域連携・地域移行**に関すること。
(2) その他、**教育委員会が必要と認める事項**。
- ・ 構成委員 ⇒ **学識経験者、中学校長、PTA関係者、地域団体代表者**



今後の福生市立中学校の部活動の地域連携・地域移行の具体的施策や事業の展開に向けて検討を深めていく。

3 部活動の地域連携・地域移行について

(2) これまでの検討委員会における経過

※令和6年5月23日 7月30日 10月29日 実施(全3回)

部活動の地域連携・地域移行検討委員会での論点

- ① 国や東京都の部活動改革の動向について
 - ② 福生市の部活動の現状について
 - ③ 部活動の地域連携・地域移行に向けた主な方策と課題について
 - ④ アンケート調査について
 - ⑤ 「部活動の地域連携・地域移行検討委員会」提言(案)について
- 第1回
- 第2回
- 第3回

3 部活動の地域連携・地域移行について

(2) これまでの検討委員会における経過

③ 部活動の地域連携・地域移行に向けた主な 方策と課題について



お手元の資料 2 をご覧ください。

3 部活動の地域連携・地域移行について

(2) これまでの検討委員会における経過

④ アンケート調査について

➡ お手元の資料 3 をご覧ください。

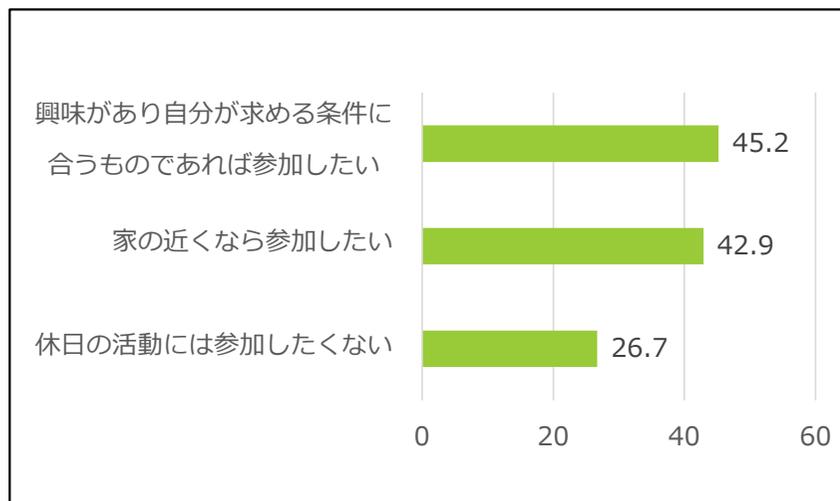


3 部活動の地域連携・地域移行について

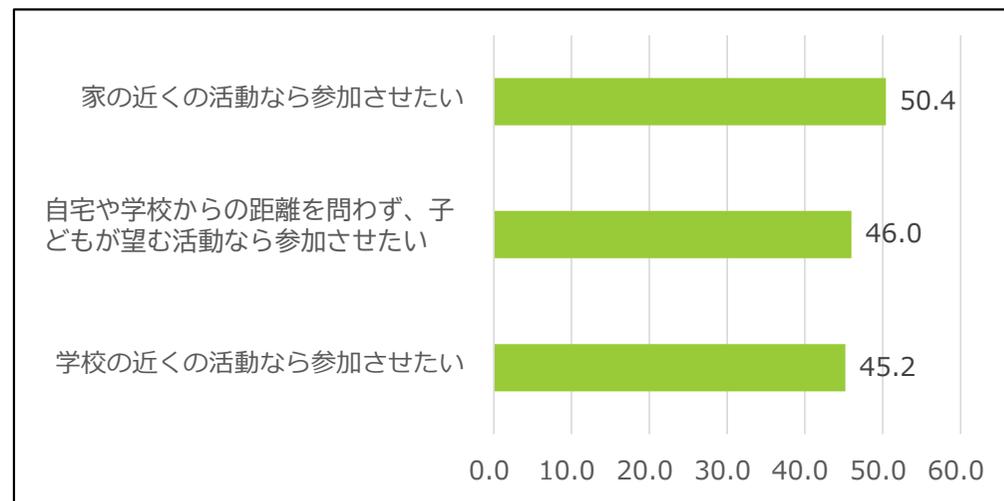
④ アンケート調査の結果(抜粋)について

▶ 休日の部活動が学校での部活ではなく地域クラブ等に移行した場合の参加希望について、5割弱の中学生と保護者が興味があり自宅や学校の近くであれば参加したいと回答
【単位：% 一部結果のみ掲載】

休日の部活動が学校での部活動ではなくなる場合、地域で行われるスポーツ活動や文化活動に参加したいですか。
(中学生_抜粋)



休日の部活動が地域クラブ等に移行した場合、お子様を地域のスポーツや文化活動に参加させたいと思いますか。
(保護者_抜粋)



3 部活動の地域連携・地域移行について

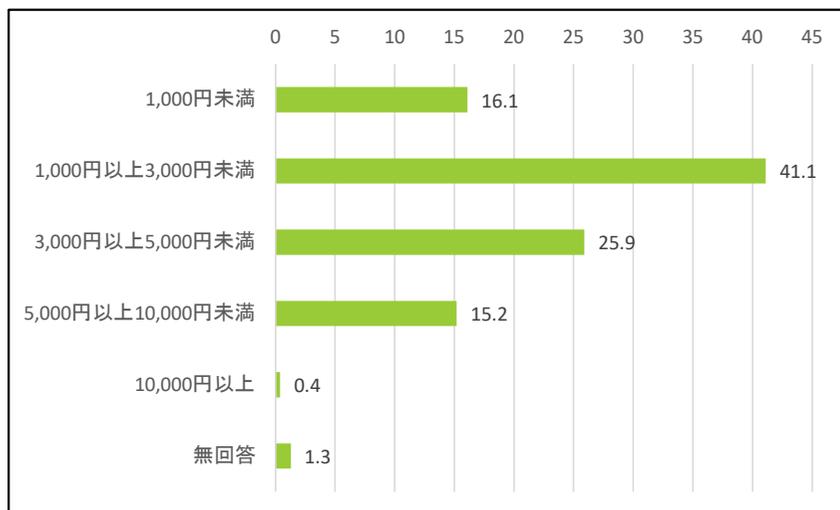
④ アンケート調査の結果(抜粋)について

妥当と思う費用について

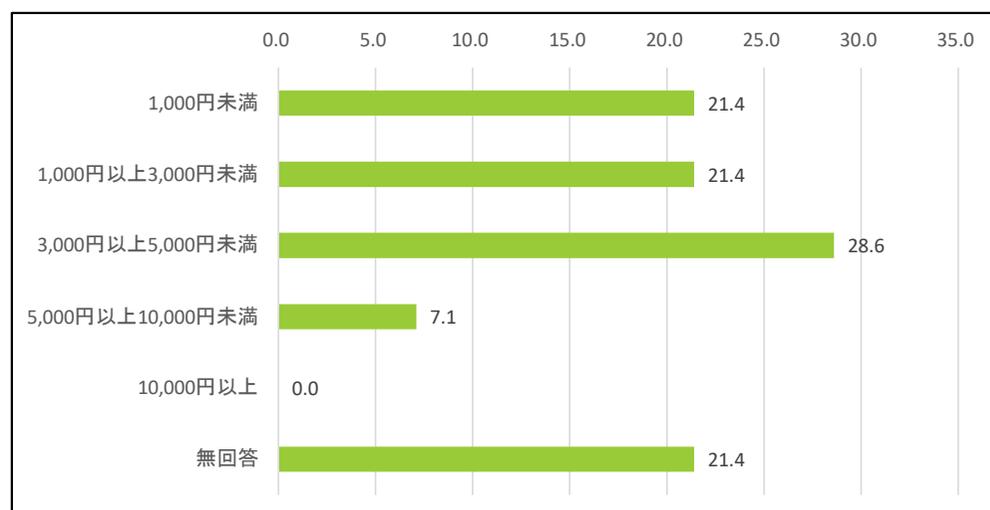
- ▶保護者では、「1,000円以上3,000円未満」が約4割と最も高い割合となっている。
- ▶関係団体では「3,000円以上5,000円未満」が約3割と最も高い割合となっており、両者にはギャップがみられる。

【単位：% 一部結果のみ掲載】

お子様を地域のスポーツや文化活動に参加させたいと思う方にお聞きします。1月あたりの費用はどの程度が妥当だと思いますか。（保護者_抜粋）



生徒が活動に参加する場合、保護者からの徴収が想定される会費（月謝）について教えてください。（1つを選択）（団体_抜粋）



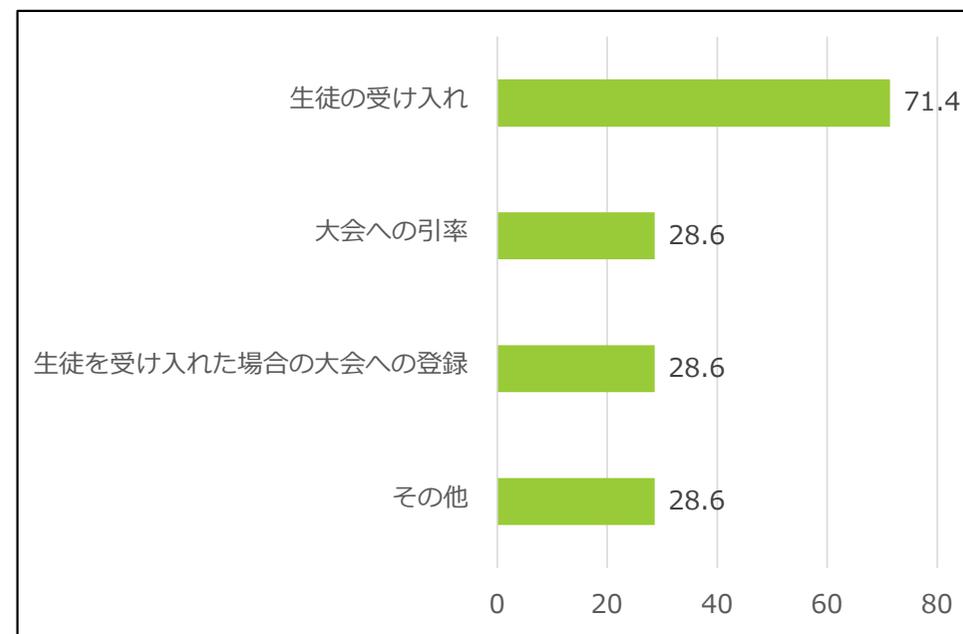
3 部活動の地域連携・地域移行について

④ アンケート調査の結果(抜粋)について

地域の団体として、学校部活動へ協力できるとした場合、どのような形で協力できますか。(団体_抜粋)

▶ 関係団体は、約7割が「生徒の受け入れ」、約3割が「大会への引率」、「生徒を受け入れた場合の大会への登録」という形で協力できると回答している。

【単位：% 一部結果のみ掲載】



3 部活動の地域連携・地域移行について

(2) これまでの検討委員会における経過

⑤ 「部活動の地域連携・地域移行検討委員会」提言(案)

 お手元の資料4をご覧ください。

3 部活動の地域連携・地域移行について

「部活動の地域連携・地域移行検討委員会」 提言（案） R6.10.29時点

提言 1 令和 8 年度から一部の部活動について地域移行を実施

提言 2 行政主導での新たな部活動の体制の検討

提言 3 コーディネーションを行う人材の配置

提言 4 教員を地域人材として捉え、兼業・兼職の制度を構築

提言 5 指導員等の関係者への研修機会の確保

提言 6 持続可能な活動を見据え、必要な利用者負担を求めること

⑤ 提言（案）について

提言 1 令和 8 年度から一部の部活動について地域移行を実施

部活動は人間関係の構築や自己肯定感を高めたりするなど教育的意義が高く、必要不可欠であるものとし、**現状の部活動の仕組みを活用しながら持続可能な在り方を検討していく必要がある**。そのためには、将来的な地域移行が必要である。

については、**令和 8 年度からは、一部の部活動について地域移行を実施すること**。ただし、個々の部活動等の状況を踏まえ、合同部活動など地域連携の方策も柔軟に活用していくこと。

⑤ 提言（案）について

提言 2 行政主導での新たな部活動の体制の検討

部活動の地域連携・地域移行を推進するためには、学校だけではなく、各関係団体、保護者との調整など、**組織的な対応が可能な体制が必要**である。また、保護者、生徒ともに指導者の質や指導方針（勝利至上主義への偏重など）などに不安を感じている。

このことから、安定した体制を構築するためには、**まずもって行政主導での部活動の運営を進めていくことが必要**である。また、その際にはノウハウを持つ民間事業者等への外部委託も方法の一つとして考えられる。

⑤ 提言（案）について

提言3 コーディネーションを行う人材の配置

持続可能な部活動の地域連携・地域移行を実現するために、教員以外の指導者の確保や、地域の関係団体による指導者派遣など協力体制が必要となってくる。

そのために、複数の関係者間の調整や指導者の育成、派遣調整など、**コーディネーションを専門的に行う人材が必要であり、その配置が求められている。**

⑤ 提言（案）について

提言 4 教員を地域人材として捉え、兼業・兼職の制度を構築

教員の中には、部活動に関わりたい者が一定数おり、教員と生徒との信頼関係の構築の場としても部活動は有益である。指導を希望する教員の思いの実現と持続可能な地域連携・地域移行を実現するために、教員を地域における人材の一人として捉え、**兼業・兼職の制度を構築することが望まれる**。ただし、無理に兼業・兼職をさせられることがないよう注意が必要である。

また、制度構築に当たっては、地域連携・地域移行の一つの趣旨である、教員の負担軽減にも着目することが必要である。

⑤ 提言（案）について

提言 5 指導者等の関係者への研修機会の確保

部活動の地域連携・地域移行を進めるに当たり、子どもたちや保護者からは、指導者の質や指導理念の偏重（勝利至上主義）等の心配が挙げられております。また、ハラスメントへの対応も必須となります。

そのため、指導者等関係者には、**研修等の機会の確保をしっかりと行い、適切な対応を行えるような体制を整えます。**

⑤ 提言（案）について

提言 6 持続可能な活動を見据え、必要な利用者負担を求めること

今後、部活動の地域連携・地域移行の具体的な方策を検討していくためには、**持続可能な形での在り方を見据える必要**がある。

そのためには、必要な**利用者負担を求めること**が重要である。アンケート調査の結果なども踏まえて、保護者や関係団体の声にも配慮しながら検討を深めていくことが望ましい。

3 部活動の地域連携・地域移行について

～皆様の御意見をお聞かせください～

**「部活動の地域連携・地域移行検討委員会」
提言（案）について**



4 福生市の教育の目指す姿について



4 福生市の教育の目指す姿について

～皆様の御意見・お考えをお聞かせください～

(1) 育てたい子どももの姿

(2) 目指すべき教師像

4 福生市の教育の目指す姿について

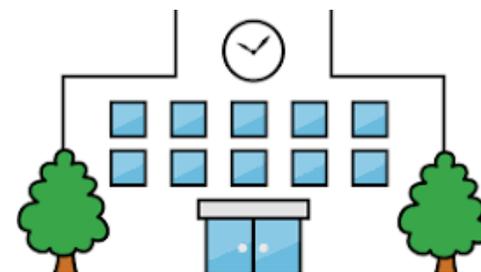
【参考】各種施策(参考に現行の施策の抜粋を掲載しております。)

- 福生市学力・学習状況調査
- スコア型英語4技能検定GTECの公費受験
- 「TOKYO GLOBAL GATEWAY」(英語体験学習施設)小5・中2
- ALTの中学校全校配置
- 「ふっさっ子学習・生活スタンダード」の作成
- 学校プールの民間委託モデル事業
- 部活動の地域連携・地域移行検討委員会
- 一人1台iPad配備、電子黒板、AppleTV等の配備
- 不登校特例校分教室(7組)
- そよかぜ教室(学校適応支援室)
- 各種補助員の配置(SAT、養護教諭支援員、日本語適応支援員)
- 幼保小連携(幼保小連携教育研究、ガイドブック作成、包括協定)
- 読書推進(「福生市の先生が選んだ100冊」、ジュニア司書育成講座)
- SSW、SCの配置
- 自閉症・情緒障害特別支援学級、言語障害通級指導学級の設置
- いじめ防止サミット
- コミュニティ・スクールの全校設置
- 「人権教育プログラム」の作成
- 道徳授業地区公開講座
- キャリア教育(キャリア・パスポートなど)
- 安全教育の推進

～ 事務連絡 ～



～事務連絡～



第4回検討委員会について

日時 令和7年2月18日（火） 15：00～16：00

場所 もくせい会館3階 会議室（301・302）